

ワイヤレスブロードバンド実現のための周波数確保等に関する再意見

再意見提出者	山陽放送株式会社
--------	----------

意見項目	意見内容
(1) ワイヤレスブロードバンドの今後の展望	
(2) ワイヤレスブロードバンドを実現するための課題	
(3) 関連する国内外の動向と課題	<p>平成 22 年 6 月 14 日に提出した「ワイヤレスブロードバンド実現のための周波数確保等に関する意見」でも記述したが、800MHz 周波数帯の利用について次のように考える。</p> <p>800MHz 帯 FPU は、その特性から移動中継や見通しが悪い場所での中継などに欠かすことができないシステムである。弊社でも、岡山地域の人気イベントである「山陽女子ロードレース」の生中継に毎年活用している他、災害等の緊急時の報道中継には必要不可欠なシステムであると考えている。</p> <p>800MHz 帯以外の周波数では、見通しの悪い場所からの伝送で遮断も懸念され、安定した放送は実現不可能であり、移行は困難と判断している。</p> <p>ローカル放送局の使命である、地域情報を安定して視聴者に伝えるためにも、800MHz 帯 FPU の継続使用を強く希望するものである。</p>
(4) その他、将来のワイヤレスブロードバンドによるサービスやシステムに関する事項	